

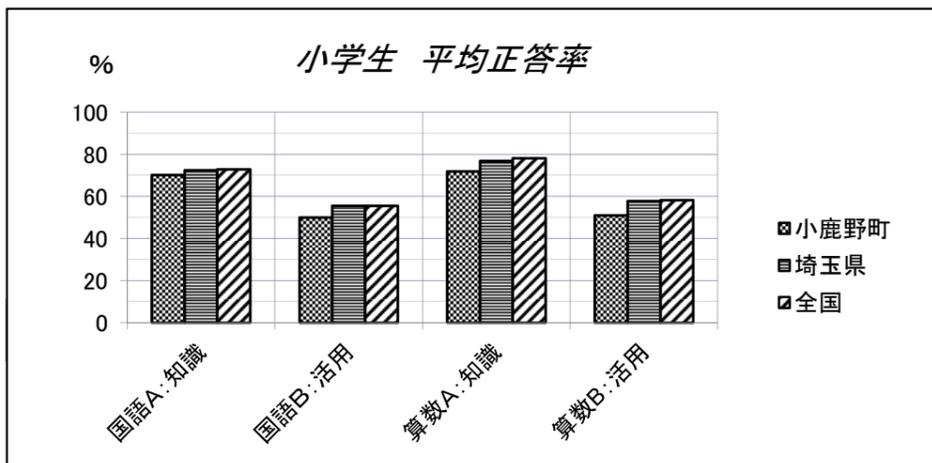
平成26年度「全国学力・学習状況調査」が4月22日に全国の小・中学校を対象に行われました。その結果について、文部科学省から公表されましたので、小鹿野町の小・中学校の状況についてお知らせします。

この調査は、全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施されました。調査内容は、国語と算数・数学の2教科についての学力テスト（基礎的な内容のA問題と応用能力を問うB問題）、学習習慣や生活習慣などについての質問紙調査（アンケート）になります。

なお、この調査により測定できるのは、国語と算数・数学の学力の一部であることや学校における教育活動の一側面であることを踏まえ、序列化や過度の競争につながらないように配慮した上で、結果を分析して今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。



### 1. 国語A・B / 算数・数学A・Bの概要



#### ◎良好な点（正答率の高かった問題の抜粋）

国語A：故事成語の使い方として適切なものを選択する。（五十歩百歩、百聞は一見にしかず）

国語B：詩の表現の特徴として適切なものを選択する。

算数A： $903 \times 6$ を計算する。

算数B：使いやすい箸の長さの目安を基に、一あた半の長さを表している図を選ぶ。

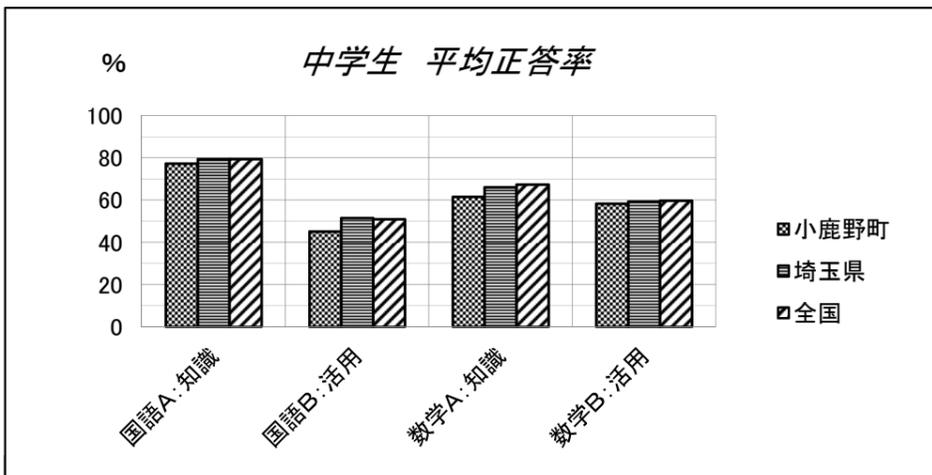
#### ▲課題となる点（正答率の低かった問題の抜粋）

国語A：「～たり、……たり」という表現に直して書く。

国語B：問題文中の司会者の発言内容をまとめて書く。

算数A：コンパスを使った平行四辺形のかき方について、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ。

算数B：妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求め方と答えを書く。



#### ◎良好な点（正答率の高かった問題の抜粋）

国語A：主語を置き換えて行事の記録を書き直す。

国語B：殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切なものを選択する。

数学A：35を基準にして38を正の数で表す。

数学B：大地さんの求め方を基に、ウェーブをする人数と時間について、2つの数量の間の関係を説明する。

#### ▲課題となる点（正答率の低かった問題の抜粋）

国語A：辞典で調べたことを基に、語句の意味を書く。（英気を養う）  
国語B：水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く。

数学A：プールの水の深さは120cm以下であるという数量の関係を表した不等式を書く。

数学B：2つの偶数の商についての正しい記述を選び、その理由を説明する。

教育委員会では、「全国学力・学習状況調査」の結果等を踏まえながら、教育活動の充実と学力向上対策として次のことに取り組んでいます。

#### ○学習指導員の配置

・少人数指導、特に習熟度別学習が行えるよう、すべての小・中学校に各1名の非常勤教員を配置しています。

#### ○学校教育指導員の配置と活用

・学校教育の充実を目的に学校教育指導員を配置し、小・中学校を定期的に巡回して、学校運営や教職員研修など必要な指導および支援を行っています。

#### ○個々の学びを支える取り組み

・小鹿野町英語検定チャレンジスクールの開設（英語の勉強のしかたや英語の面白さを学び、英語教育への興味づけを図ります。）

・中学3年生を対象にした学力検査（国語・数学・英語・理科・社会）の費用全額を町が負担します。

#### ○教職員対象の研修による指導力向上への取り組み

・若手教員研修会（小鹿野町に勤務する2～5年目の教員を対象に研修会を実施し、教員としての資質向上を図ります。）

・英語教育研修会（英語教育に関わる教員を対象とした研修会を実施し、英語教育の指導力向上を図ります。）

#### ○小中一貫教育の視点を生かし、義務教育9年間を見通した継続的な学びの定着に向けた取り組み

・家庭と連携した家庭学習の習慣化への取り組みとして、小・中学校共通の学習に対する約束ごとを作成する計画です。

・「小・中学校9年間の一貫した教育の推進」を共通の研究課題として、学びや育ちの連続性を重視した教育を展開します。

・特色ある教育活動の実現を目指し、研究校の委嘱を行います。今年度は、小鹿野小学校、長若小学校、両神小学校、小鹿野中学校、長若中学校、三田川中学校の6校が、各種課題の研究に取り組めます。

## 2. 児童・生徒質問紙調査（アンケート）の概要

文部科学省が、質問紙調査（アンケート）を分析した結果、「児童生徒の学習・生活習慣と学力との関係」で、以下の傾向が全国的に見られることがわかりました。お子さんのいるご家庭では、生活習慣を見直す参考にしてください。

また、学校・家庭・地域が一体となって、小鹿野町の児童生徒によりよい学習・生活習慣が身に付くよう、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

次の児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られます！

○国語、算数・数学に対する関心・意欲・態度が高い。

○家庭学習・読書

学校の授業時間以外での学習時間が長い。

自分で計画を立てて勉強をする。

学校の宿題、授業の予習・復習をする。

読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い。

○学校生活

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。

先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う。

○基本的な生活習慣

朝食を毎日食べる。

毎日、同じくらいの時刻に寝る。

○メディアとの関係

携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が短い。

テレビゲームをしている時間が短い。

○家庭でのコミュニケーション等

家の人と学校での出来事について話をする。

家の人や、授業参観や運動会などの学校行事に参加する。

○社会に対する興味・関心

地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある。

地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。

新聞を読んでいる。

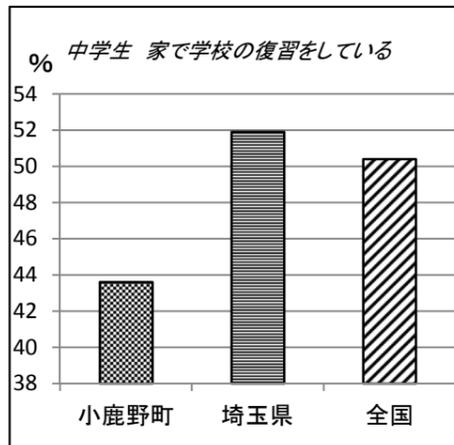
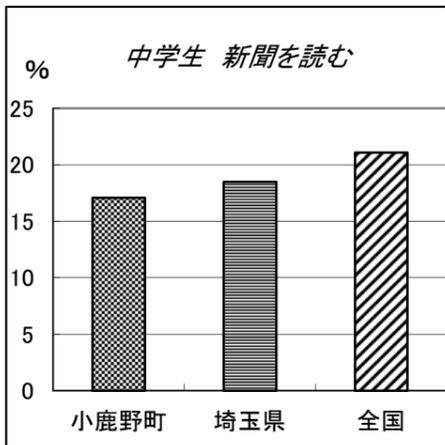
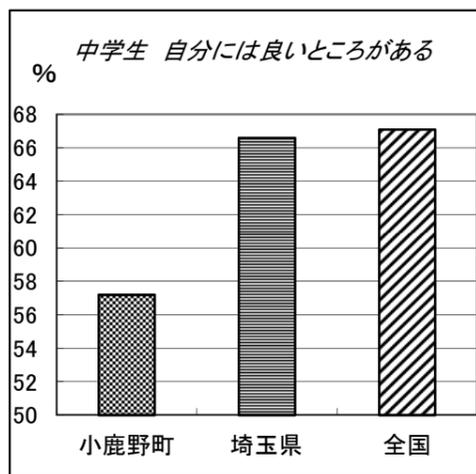
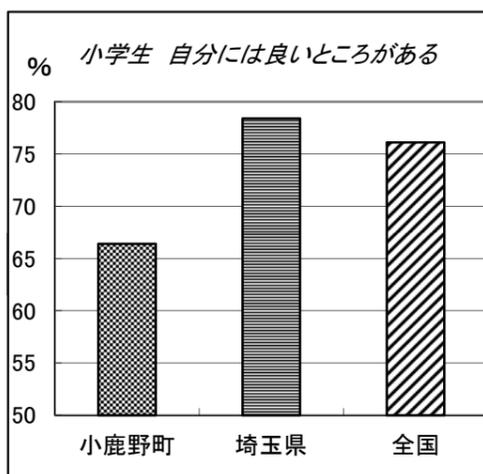
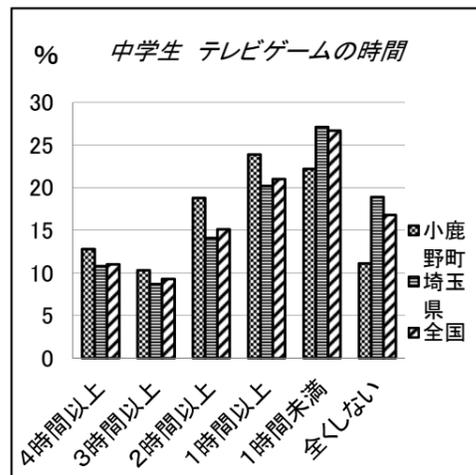
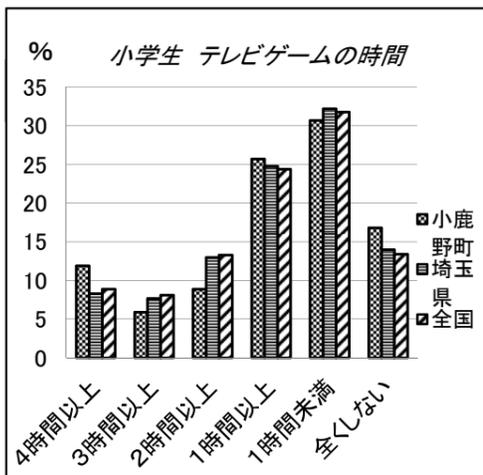
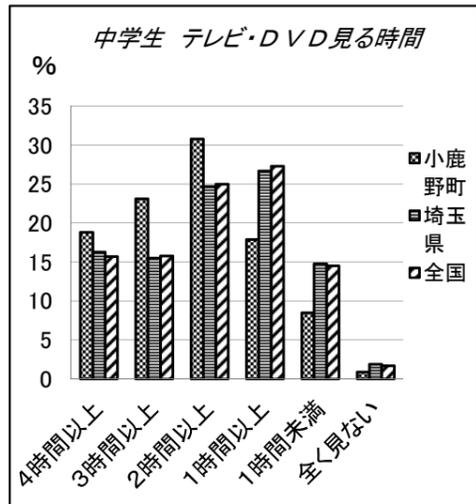
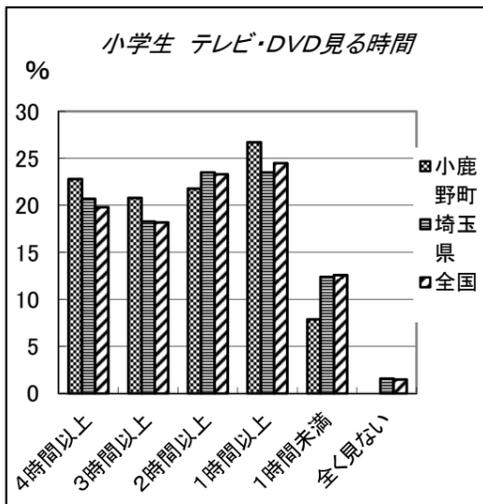
テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。

○自尊意識・規範意識

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。

学校のきまり・規則を守っている。

人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。



小鹿野町の小学6年生と中学3年生に共通して見られる課題として、テレビやビデオ・DVDを見たり、テレビゲームを長時間したりする割合が高くなっています。また、自分には良いところがあると思えないという傾向があります。

そのため、ゲームの時間などを減らして、時間の使い方を見直すとともに、努力したことや良いところを認めるようにしましょう！

また、中学3年生に見られる課題として、新聞をほとんど読まない、家で学校の授業の復習をしないなどがあります。社会情勢や時事ニュースなどへの興味をもつことや家庭学習の習慣を身に付けるようにしましょう！

## 3. 教育委員会からのお知らせ

### 1. 平成26年度「埼玉・教育ふれあい賞」の受賞

埼玉・教育ふれあい賞とは、優れた教育活動を実践している学校・団体を埼玉県が表彰するものです。このたび、小鹿野町では、小鹿野小学校における「教育に関する3つの達成目標（学力・規律ある態度・体力）」の取り組みと、三田川幼稚園における「幼稚園・家庭・地域の連携」の取り組みが認められ受賞しました。

### 2. 平成26年度「秩父地区学校歯科保健コンクール」の結果

秩父地区学校歯科保健コンクールにおいて、次の学校が入賞しました。歯は一生の宝物です。歯磨きを毎日行うなど、健康な歯を保つように心がけましょう！

- 小鹿野中学校 優秀校
- 長若中学校 優良校（年間努力校）
- 両神小学校 優良校（PTA活動優秀校）
- 両神中学校 優良校（PTA活動優秀校）

### 3. 教育相談のご案内

教育委員会では、今年度から学校教育相談員（スクールソーシャルワーカー）を配置し、教育相談の充実に努めています。

学校や教育に関するお悩みをお持ちの児童生徒・保護者におかれましては、お気軽にご相談ください。

なお、ご相談の際は、あらかじめ学校教育課（☎79-1201）までご連絡いただければ幸いです。

### 4. 通学路安全対策要望のご協力に感謝！

町と小・中学校PTAでは、中学校統合を控え、以前から懸案となっている県道における通学路の安全対策について、10月7日（火）に埼玉県知事あてに要望書の提出を行いました。

当日は、岩崎県議会議員、福島町長、加藤議長をはじめ、小・中学校長、PTA会長のみなさんなど、たくさんの方に出席をいただくことができました。

なお、要望書には、2,678名分の署名簿が添付されています。署名活動にご協力をいただいた多くのPTA、関係者のみなさん、ご協力ありがとうございました。引き続き、通学路安全対策への取り組みを進めていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。